

バスの利用方法を知ろう

市内には、いろいろな種類のバスが走っています。今回は、大型バスの乗り方を紹介。これを読んで、気軽にバスに乗ってみましょう！

①バス停で待とう



安全に気を付けてバス停の近くで待ちましょう

②バスに乗ろう



バスが止まったら後ろのドアから乗ります

③もうすぐ目的地



放送で目的地が案内されたら、降車ボタンを押します

④バスを降りよう



運転席の横にある運賃箱に200円を入れて降車します

バスの運賃

■1乗車 200円
(デマンド交通よやく号は300円)
■定期券
1ヵ月:5,000円 2ヵ月:10,000円
3ヵ月:15,000円
※例外の路線もあります



▲市ウェブサイトバス運賃などのページ

小型バスや、予約制の「デマンド交通よやく号」、さらに「くしばす」や「いいじ里山バス」などの有償運送もあるよ。
バスの乗り方動画を要チェック♪
公共交通を利用した「えな乗りつぎ小旅」も市公式YouTubeで公開中なんだナ！



▲市ウェブサイトバスの乗り方のページ

公共交通をお得に便利に

えーなワンコインパスポート

75歳以上や免許を返納した方が使える、市内のバスや鉄道が1乗車100円で利用できる年間パス。



▲市ウェブサイトえーなワンコインパスポートのページ

えーなまち得公共交通応援事業

バスや明知鉄道の定期券、えーなワンコインパスポートを市内公共交通応援店舗で提示すると、サービスや特典を受けられます。



▲市ウェブサイトえーなまち得のページ

支払いはキャッシュレスで

市で運行するバスは、デジタル定期券や回数券に対応。運賃の支払いはPayPay決済が可能です！スマホ一つでスムーズに乗車できます。



▲市ウェブサイトキャッシュレス決済のページ

公共交通に関する問い合わせ

恵那市交通コンシェルジュ ☎ 54-2010

ウェブサイトと電話で公共交通を案内する窓口。バスや鉄道、タクシーを使った移動方法をサポートします。

公式サイトでは、バスの位置情報の確認や、定期券、一日乗車券、回数券のオンライン購入が可能です。



オペレーターが最適な移動手段を提案します



▲市交通コンシェルジュのページ



公共交通シンポジウム

暮らしと観光を共に支える地域交通のあり方を考えます。

■とき 3月1日(日)午後1時40分～4時

■ところ 恵那文化センター

■内容 ①シンポジウム②バスの乗り方教室
③パネル展示④バス車両展示

■料金 無料



実際に使われている車両が見られます！

乗ってみよう 公共交通でまちの魅力を再発見

市内には鉄道やバス、タクシー、シェアサイクルなど、さまざまな公共交通があります。本紙では公共交通の種類やバスの乗り方、お得な制度を紹介。気軽に公共交通を利用して、まちの新しい楽しみ方を見つけませんか。

問 交通政策課 ☎ 26-6808



利用者の声

うた 小木曾詩さん(山岡町・16歳)



明知鉄道とJR中央線に乗って通学しています。明知鉄道を利用することで親の送迎がいらず、親は助かっていると言っています。

ひろゆき 中村弘幸さん(大井町・56歳)



土日も仕事がありバスを利用しています。公共交通は車を持っていない人にとっては生活の支えになっています。

よしひさ 三宅喜久さん(三郷町・62歳)



平日は通勤でバスを利用しています。土曜日にも歯医者に行くときなどに使っています。休日にも利用できるのは便利でうれしいです。

しんいち 額綱真一さん(大井町・40歳)



職場までの距離が遠く、主に通勤でバスを利用しています。地域に公共交通が整っていることで安心感があります。

交通事業者の声



東濃鉄道(バス運転士) 西尾さん

日々の安全運転の徹底と、優しい対応を心がけています。



明知鉄道(列車運転士) 下山将弘さん

乗車前に必ず点検を行っています。安心して目的地に着くよう、常に安全運転を心がけています。



エネファント(シェアサイクル管理者) 田中さん

買い物やお出かけに気軽に使えるシェアサイクル。まちの移動を便利にしていきます。



東鉄アシスト(タクシー運転士) 渡邊さん

「気持ちよく乗っていただき、気持ちよく帰っていただく」を目指し常に安全運転を心がけています。



いいじ里山バス(バス運転士) 小保内真さん

地域の「足」として、頑張ります！

